

勝負の秋！希望進路実現のために…

16日(金)から、就職採用試験がスタートします。面接は、短時間の間に「動作」「表情」「言葉」すべてを使って自分をアピールする、“企業とお見合いの場”です。限られた時間で、企業へ自分をアピールするコミュニケーションの場です。本番に向けて、就職試験への心構え、服装身だしなみに気を配りましょう。また、体調を万全に整え、実力を十二分に発揮できるようにしましょう。

進学希望者は、今週末にマーク模試が実施されます。この夏の成果を確認する重要な機会です。また、本番に負けない気力・体力を維持していくことも大切です。気力・体力については、模試だけでなく、日々の生活の中で恒常的に養ってゆく必要があります。欠席・遅刻・早退のないように自律的な生活を心がけましょう。

模試後は妥協せず徹底的に復習を行いましょう。



今後の行事予定表

最後まで体調管理に気をつけ、リズムを崩さないためにも、今後の予定を把握しておくことは重要です。また志望する上級学校や企業によって、書類提出や試験のスケジュールは異なるため、ホームページや募集要項などで各自確認しておきましょう。わからないことはすぐに担任に確認しましょう。

時期	学校行事、進路予定等	進学希望のきみは…		就職希望のきみは…
		一般入試	推薦入試	
9月	17日(土)文化祭			応募書類提出開始
	24日(金)・25日(土) ベネッセ・駿台マーク模試	AO入試は選考のプロセスが上級学校・学部によって異なる。夏休み前から選考が行われている場合もあるので、早めにチェックしよう！		就職試験開始
10月	12日(水)～14日(金) 中間テスト	センター試験出願受付		面接や小論文対策はしっかりできているかな？
11月	9日(水)芸術鑑賞会	公募制・指定校制は11月に選考が行われる場合が多い！		
		公募制・指定校制 出願・入試選考		
12月	5日(月)～8日(木) 期末テスト			
	26日(月)終業式 6日(金)始業式	冬休み	冬休み	
1月		センター試験		
		国公立大・私立大出願	センター利用入試選考	
2月		私立大入試		
		国公立大前期入試		
3月	2日(金)卒業式	国公立大中期入試		
		国公立大後期入試		

進路実現に向けて！これからやっておくこと

これからは進路目標を実現するための大事な時期です。今までの積み重ねを生かして目標を実現できるようにしっかりと準備をしておきましょう。特に入試の手続きについては、しっかりと確認しておきましょう。

<やっておくことチェックリスト>

- 願書を取り寄せる(志望校の願書と、必要な場合はセンター試験の願書も)。わからない場合は先生に相談しよう。
- 出願・試験・合格発表の各日程を確認する(併願校とのバッティングはないか?)。
- 今後の手続きに必要な費用を確認する(受験料、入学金、授業料など)。
- 必要な書類に記入して出願する(注意事項をしっかりと読んで、とにかく締め切り厳守!)
- 試験当日に必要な準備をする(身だしなみ・服装、持ち物、昼食・飲み物など)。
- 試験会場の下見をする(特に交通機関をチェック。試験当日、余裕を持って到着できるようにしよう)。
- [面接が課される場合]先生や保護者の方に模擬面接をしてもらって練習しておこう。
- [面接が課される場合]志望理由を整理して、いつでも話せるようにしておこう。
- [小論文が課される場合]毎日、新聞を読んだりニュースを見ることで、世の中の流れを知っておこう。

面接試験 突破の五か条

- 一、服装、身だしなみに気を配れ。面接は“印象”が最初のポイントである。
- 二、歩き方、礼の仕方など動作はテキパキと。動作も“印象”の一つである。
- 三、話すときは要点をまとめて手短かに。しかし、熱く語れ。
- 四、話すときは大きな声でハッキリと。意欲があると評価される。
- 五、敬語は正しく。いい加減な敬語は、話す内容もいい加減に思われる。

小論文アドバイス 避けたい四つの表現

どれも高校生の答案によく見られる表現ですが、読み手にマイナスイメージを与えるので、使わないようにしましょう。

- 「私はまだ高校生でよくわからないが…」
一見謙虚に見えるが、実は問題から逃げている。高校生なりに真剣に考えたことを述べればよい。
- 「今まで考えたこともなかった」「この資料を読んで初めて知った」
自分に問題意識がないことをわざわざ言わなくてもよい。
- 「～ではないだろうか」「～と言えるかもしれない」
あいまいな文末を多用すると、説得力がなくなる。断定すべきところは、自信を持って「～である」と言いきろう！
- 「政府(国)には早くなんとかしてもらいたいものだ」
他人任せの結論では、問題に対し、積極的に向き合おうとする姿勢がないと思われてしまう。政府がやるべきことだとしても、何をどのようにすべきなのか、解決のための方策を具体的に提示しよう。

いよいよこれからが君たち一人ひとりにとって正念場です。

試験日までもう残りわずかな人もいます。願書をこれから出す人もいます。一人ひとりのスケジュールは違っても、今が一番大事な時期です。

これまで君たちが積み重ねてきた学校での授業、宿題、定期テスト、問題集、進路マップ…これらは全部皆さんの中で力になって生きています。自信を持って！決して焦らず！絶対にあきらめず！

笑顔で高校生活を終えられるように、希望進路にかかわらず、最後までがんばろう！

